

## 資料提供

月 日	担当館名	電 話	担当者
3月1日	県立近代美術館 県立二十一世紀館 文化の森企画広報室	友井、吉川、安達 重本	088-668-1088 088-668-1111

## 「フリースペース チャレンジとくしま芸術祭 2016 受賞者発表会」 の開催について

### 1 概要

このたび、県立近代美術館と県立二十一世紀館では、「フリースペース チャレンジとくしま芸術祭 2016 受賞者発表会」を開催します。

様々な表現活動を行っている人や、あこがれを持っている人たちに、ひろく活動発表の場を提供し、未来へ羽ばたく徳島発のアーティストを発見・支援しようという「フリースペース チャレンジとくしま芸術祭」。今回で7回目となるこの芸術祭は、去る1月19日から1月31日までの間、県立近代美術館を会場に、絵画、彫刻、工芸、陶芸、書道、染織、写真、版画等の「展示部門」と、音楽、ダンス、朗読、芸能などの「パフォーマンス部門」の二部門で開催されました。出品・出演されたのは、公募と抽選で選ばれた徳島県出身または在住の皆さん。年齢も経験も問わず、事前の審査もないことから、老若男女、初心者からプロ級までの才能豊かでユニークなアーティストたちが集まりました。

展示部門は約5mの壁面、パフォーマンス部門は15分以内、という条件でグランプリを巡って競いあい、厳正な審査の結果、受賞者が決定。そして、このたび受賞者の皆さんによる「受賞者発表会」を開催します。さらにパワーアップした受賞者の作品をお楽しみ下さい。

**2 主催** 徳島県立近代美術館 徳島県立二十一世紀館

### 3 会期・会場など

平成28(2016)年3月12日(土)、13日(日)

- ・展示部門：3月12日(土)、13日(日) 9:30～17:00 (13日は16:30まで)

近代美術館ギャラリー(1F)

- ・パフォーマンス部門：3月13日(日) 13:30開場 14:00開演 (16:30終演予定)

二十一世紀館イベントホール(1F)

**4 入場料金** 無料

### 5 賞の種類

チャレンジ度、表現力、将来性などの観点から選出されました。

- (1) グランプリ 部門ごとに 各1組
- (2) 準グランプリ 部門ごとに 各1組
- (3) チャレンジ奨励賞 展示部門は3組まで、パフォーマンス部門は2組まで
- (4) MIP (モーストインプレッシブプレイヤー) 賞 部門ごとに 各1組  
(最も印象に残ったと認められるもの)

### 6 審査員 (順不同 敬称略)

- (1) 展示部門  
河原崎貴光 (徳島大学大学院准教授)  
鈴木良治 (画家)  
大和たきみ (フリーアナウンサー)  
森芳功 (徳島県立近代美術館企画交流室長)  
小林功 (徳島県立近代美術館長) ※審査委員長

【裏面につづく】

(2) パフォーマンス部門

- 山口雅人 (株式会社エフエムびざん プロデューサー)  
佐藤憲治 (地域文化コーディネーター)  
加藤十 (イベントプランナー)  
中瀬敬一 (文化の森振興本部長・徳島県立二十一世紀館長) ※審査委員長

## 7 受賞者

(1) 展示部門

- グランプリ……………はなのようこ (絵画イラストレーション)  
準グランプリ……………ハラダサキ (細密画)  
チャレンジ奨励賞………穴山千代子 (手織)  
チャレンジ奨励賞………まるおかあきこ (ミクストメディア)  
チャレンジ奨励賞………杉本悠希 (絵画)  
MIP賞……………永田広志 (絵画)

(2) パフォーマンス部門

- グランプリ……………徳島市立高校ダンス部 (ダンス)  
準グランプリ……………たけと愉快的仲間たち (ビッグバンドジャズ)  
チャレンジ奨励賞………笑門亭田楽 (講談)  
チャレンジ奨励賞………喜多武術培训中心 (陳氏太極拳)  
MIP賞……………新田千恵子 (立体紙しばい)  
審査員特別賞……………内藤一典 (創作舞踊)  
※パフォーマンス部門で、今回は特別に審査員特別賞が授与されました

## 8 参加者数

平成27年度 (応募総数72組)

- 「展示部門」 40組 (応募数52組)  
「パフォーマンス部門」 17組 (応募数20組)

※、参加者説明会・公開抽選会 (平成27年11月8日) において、抽選により決定。

### 【参考】

平成21年度 (応募総数56組)

- 「展示部門」 38組 (定員15組) / 「パフォーマンス部門」 18組 (定員15組)  
※会場の工夫等により応募者全員参加

平成22年度 (応募総数80組)

- 「展示部門」 42組 (定員31組, 応募数54組)  
「パフォーマンス部門」 18組 (定員15組, 応募数26組)

平成23年度 (応募総数88組)

- 「展示部門」 42組 (定員42組, 応募数61組)  
「パフォーマンス部門」 18組 (定員18組, 応募数27組)

平成24年度 (応募総数66組)

- 「展示部門」 39組 (応募数45組)  
「パフォーマンス部門」 18組 (応募数21組)

平成25年度 (応募総数88組)

- 「展示部門」 42組 (応募数63組)  
「パフォーマンス部門」 18組 (応募数25組)

平成26年度 (応募総数90組)

- 「展示部門」 42組 (応募数58組)  
「パフォーマンス部門」 18組 (応募数32組)

※ホームページも参照ください。 [www.art.tokushima-ec.ed.jp/challenge/2016](http://www.art.tokushima-ec.ed.jp/challenge/2016)

※チラシはこちら。 [www.art.tokushima-ec.ed.jp/challenge/doc/cha2016\\_award.pdf](http://www.art.tokushima-ec.ed.jp/challenge/doc/cha2016_award.pdf)